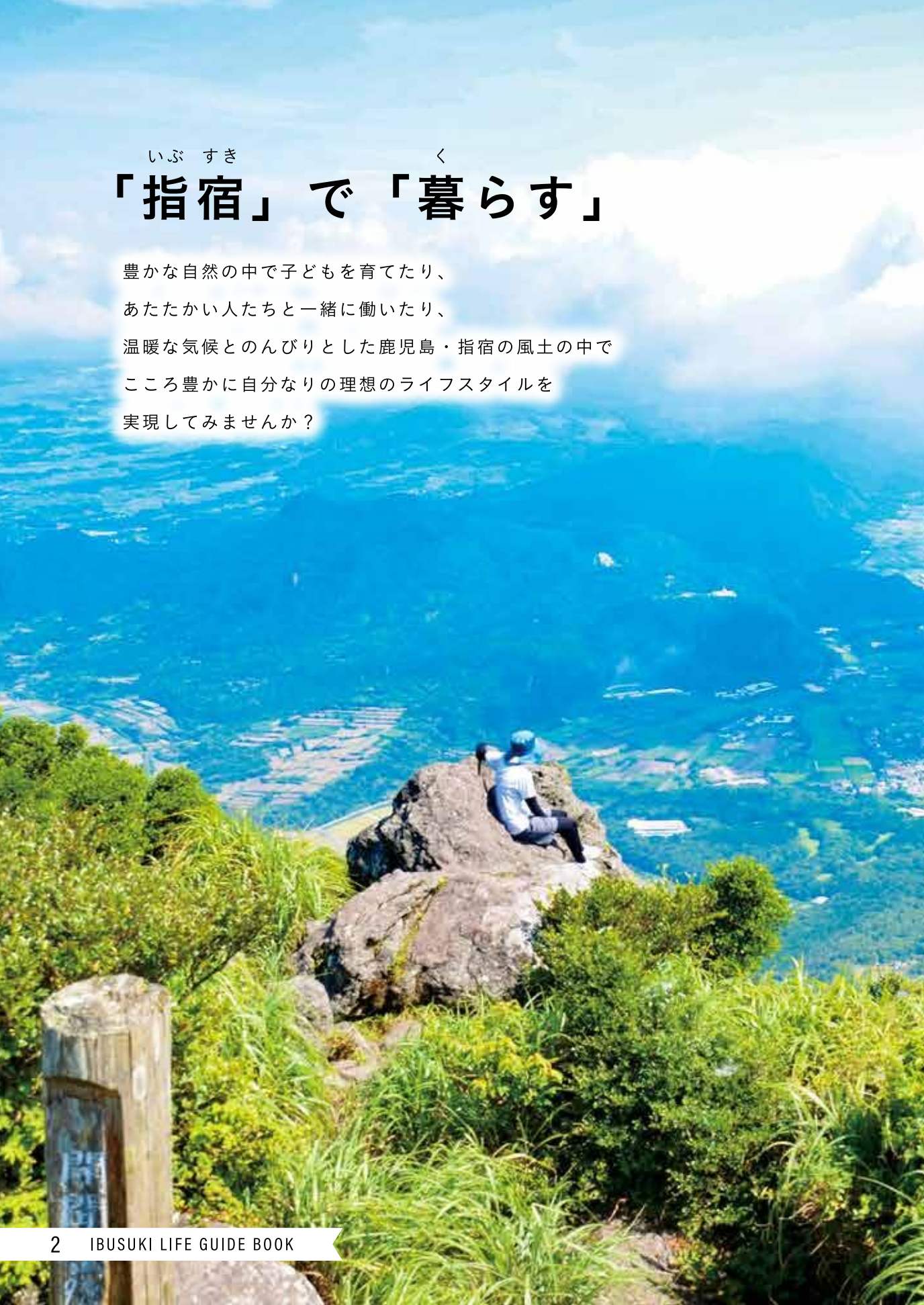
IBUSUKI LIFE



いぶすき暮らし

鹿児島県指宿市移住者応援 GUIDE BOOK

IBUSUKI LIFE



「指宿（いぶすき）」で「暮（く）らす」

豊かな自然の中で子どもを育てたり、
あたたかい人たちと一緒に働いたり、
温暖な気候とのんびりとした鹿児島・指宿の風土の中で
こころ豊かに自分なりの理想のライフスタイルを
実現してみませんか？



Contents

04 ー指宿市へのアクセス

05 ー指宿市ってこんなところ

06 ー地域ごとの特徴

08 ー暮らしの情報

10 ー指宿市イベントカレンダー

12 ー先輩移住者インタビュー

16 ー移住のステップ・支援制度

18 ーふるさと納税のご紹介

19 ー移住相談窓口

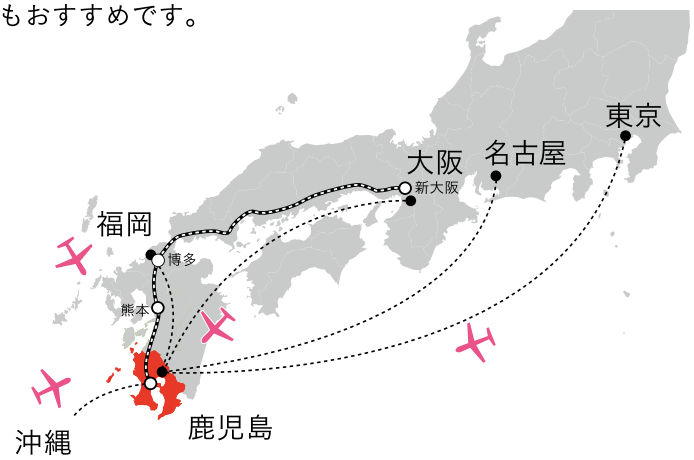
Access

指宿市へのアクセス

主要都市からのアクセス

※所要時間は目安となります。（令和６年３月現在）

各主要都市から飛行機や新幹線を利用して、指宿に来ることができます。鹿児島中央駅からは、”いぶたま”の愛称で親しまれる観光特急「指宿のたまて箱」に乗るのもおすすめです。





航空便

- 東京（羽田）…… 約１時間45分
- 東京（成田）…… 約２時間
- 名古屋(セントレア)… 約１時間20分
- 大阪（伊丹）…… 約１時間15分
- 大阪（関西）…… 約１時間10分
- 福岡…… 約45分
- 沖縄…… 約１時間20分

鉄道

- 大阪（新大阪）… 最速３時間45分
- 福岡（博多）…… 約１時間30分

鹿児島空港から

- 車　高速道路＋一般道（約１時間40分）
- 空港連絡バス（直行）（約２時間）
- 車・バス　高速道路＋一般道（約40分）

鹿児島中央駅から

- 車　一般道（約１時間20分）
- JR
  - 普通（約１時間15分）
  - 快速（約１時間）
  - 特急「指宿のたまて箱」(最速51分)

→ 指宿駅

大隅半島・離島へのアクセス

※所要時間は目安となります。（令和６年３月現在）

指宿から出航している高速船やフェリーに乗って、離島や対岸の大隅半島へ行くこともできます。

- 指宿港 → 高速船 約１時間15分 → 屋久島
- 屋久島 → 高速船 約50分 → 種子島
- 山川港 → フェリー 約50分 → 根占港

Place

指宿市ってこんなところ

日本本土の南端、九州のすみっこにある指宿市は、温暖な気候と豊かな自然、温泉に恵まれています。



指宿市基本データ
人口／ 37,926 人
（令和６年１月１日時点）
面積／ 148.82 ㎢

01 温暖な気候

ハイビスカスが咲くまち、指宿

年間平均気温（2022年）

指宿市	東京都	大阪府
18.6℃	16.4℃	17.5℃

最高・最低気温（2022年）

	指宿市	東京都	大阪府
最高	35.4℃	37.0℃	38.4℃
最低	-0.9℃	-3.5℃	-0.5℃

年間総降水量（2022年）

指宿市	東京都	大阪府
2589.5mm	1615.5mm	1058.0mm

- 一年通して温暖な指宿。冬が近づいてもハイビスカスが咲いています。
- 南国で暑そうなイメージですが、実は東京や大阪よりも夏は涼しいです！
- 雨が多めな指宿。梅雨時期は除湿器があるとおすすめです。

参考資料：統計いぶすき（令和５年度版）、気象庁ホームページ

02 豊かな自然環境

海と山、湖が身近にある暮らし

- 東に錦江湾、南に東シナ海。天気が良い日は大隅半島や離島が見えます。
- 通称「薩摩富士」と呼ばれる開聞岳に惹かれる移住者の方はたくさん！
- 九州最大のカルデラ湖「池田湖」。季節によって移ろう湖畔の花畑も魅力です。



03 温泉天国

泉源数は 1,000 か所以上！

- 地元の人たちに親しまれているまち湯がたくさん。
- 自宅に温泉をひくことができるエリアもあります！
- 毎日温泉に通ったり、休みの日は温泉をはしごしてみたり…。



04 食の宝庫

美味しい食べ物がたくさん！

- 夏はオクラ、冬から春にかけてはソラマメ・スナップエンドウを食べる機会がいっぱい！
- 太陽の光をいっぱいに浴びた南国フルーツの栽培も盛んです。
- 指宿は鰹節の三大生産地の一つ。カツオのタタキも年中スーパーで売っています！

指宿のおいしい特産品

オクラ・ソラマメ・スナップエンドウ





マンゴー



カツオ



05 湧水

美味しい水の恵み

- 唐船峡（とうせんきょう）のそうめん流しに使われている京田湧水（きょうでんゆうすい）は、平成の名水百選に選ばれた美味しい湧き水。
- 蛇口をひねれば美味しい湧き水が出てくる地域も一部あります。
- 湧水を使った地サイダー「指宿温泉サイダー」もおすすめです。



Features

地域ごとの特徴

指宿市は大きく３つのエリアに分かれ、エリアごとに特徴も異なります。自分の理想のライフスタイルを実現できるエリアを探してみましょう。



指宿地域 Ibusuki Area

温泉たくさん、便利な市街地エリア

指宿名物天然砂むし温泉を体験できる砂むし会館「砂楽（さらく）」や池田湖、知林ヶ島（ちりんがしま）など、観光名所がある指宿地域。指宿駅や二月田駅周辺にはスーパーや病院、教育・文化施設などが集まっており、生活するうえで便利なエリアでもあります。暮らし方によっては、駅周辺に住めば車がなくても生活できます。街中には地域の人が通う温泉もたくさんあり、一部エリアでは自宅に温泉を引くことができます。

▶こんな方におすすめ

- ☑便利なエリアに住みたい
- ☑自宅に温泉を引きたい
- ☑海の近くに住みたい



山川地域 Yamagawa Area

歴史感じる港町とのどかな農山村エリア

鰹節の香り漂う港と開聞岳が見える開放感溢れる農園地帯がある山川地域は、自然を身近に感じながら暮らせるエリアです。指宿市街地まで車で15～20分とアクセスも良く、錦江湾を挟んで対岸にある大隅半島の根占（ねじめ）港までのフェリーも山川港から出航しています。大地のエネルギーに満ち溢れた鰻温泉郷や、指宿に住んでいる人でも訪れたことが少ない秘境、尾下（おさがり）地区もあります。

▶こんな方におすすめ

- ☑開聞岳が見えるエリアに住みたい
- ☑自然がいっぱいのところに住みたい
- ☑地域の人とのふれあいを大事にしたい



開聞地域 Kaimon Area

薩摩富士の麓の神聖な農山漁村エリア

別名「薩摩富士」と呼ばれる開聞岳の麓の開聞地域は、薩摩一の宮「枚聞神社（ひらきき）」があり、神聖な空気が漂うエリアです。指宿市街地まで車で30分程かかりますが、近くに新鮮な地元の生鮮食品が買えるスーパーや農産物販売所があります。また、そうめん流しで有名な唐船峡には「平成の名水百選」に選ばれた京田湧水があります。暮らし方によっては、地域でコンパクトに生活することができます。

▶こんな方におすすめ

- ☑開聞岳の近くで住みたい
- ☑新鮮な食材や水にこだわりたい
- ☑地域の人とのふれあいを大事にしたい



Date of living

暮らしの情報

生活する上で必要なお店や施設等の情報をまとめました。

お買い物



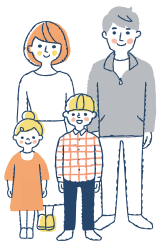
- スーパーの数…… 6 店舗（大型店含む）
- コンビニの数…… 17 店舗
- ドラッグストアの数… 8 店舗

生活に必要なものは大体、指宿市内で揃います。指宿市街地から車や電車で１時間半程で鹿児島市内に行くことができるので、鹿児島市内まで買い物に足を延ばすのもアリです。
また、市街地から離れている山川・開聞エリアには、JAの移動販売車も運行しています。

JA 移動販売車の詳しい情報はこちら

スーパーなのはな号

子育て・教育



- 指宿市認可保育所・幼稚園等… 22か所
- 小学校…… 9 校
- 中学校…… 5 校
- 高校…… 3 校

（普通科１校／商業１校／園芸工学・ 農業経済科・生活情報科１校）

- 特別支援学校… 1 校

学校は、市街地では児童・生徒数が比較的多く、農山漁村部の学校では児童・生徒数は少人数です。
指宿市は待機児童数が０人で、様々な子育て支援制度や親子で遊べる公園等の施設があります。

子育てに関する情報を
もっと知りたい方はこちら

いぶすキッズ子育て支援情報サイト

学校に関する情報をもっと
知りたい方はこちら

指宿市内の学校一覧

医療

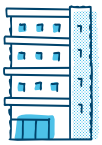


- 病院・診療所数…… 38 施設
- 歯科数…… 21 施設

指宿市は国立の医療センターをはじめ、市内全域に医療施設が充実しています。
また、指宿医師会では、日曜・休日はもとより平日の夜間においても24時間体制で救急の患者さんに対応しています。かかりつけ医が不在の時は、テレホンサービスで当番医を紹介します。

医療に関する情報を
もっと知りたい方はこちら

指宿医師会





住宅

賃貸 ……
賃貸アパートの物件は指宿市街地に集中しています。
家賃の相場は約3～6万円（1DK ～ 2LDK）です。

購入 ……
市街地は農山漁村部と比べて土地代が高めです。なお指宿市では、区画整理による宅地や温泉付きの宅地等の分譲を行っています。

市営住宅 ……
指宿市では市営住宅の申込みを随時受け付けています。入居には申込資格や注意事項等がありますので、ご確認ください。

空き家 ……
指宿市空き家バンクに購入・賃借できる空き家を掲載しています。
空き家バンクを利用して契約した場合、リフォーム補助金等の一部補助があります。

宅地分譲事業の情報を
もっと知りたい方はこちら
宅地分譲情報

市営住宅の情報を
もっと知りたい方はこちら
市営住宅

空き家バンクの情報を
もっと知りたい方はこちら
空き家バンク



指宿市内の交通

JR指宿枕崎線 ……
指宿駅では、鹿児島中央駅方面へは１時間に１本程度の間隔で運行しています。

コミュニティバス（イッシーバス） ……
路線バスが運行しない区間を走行し、主要な商業施設や病院を経由する地域密着の生活路線です。曜日ごとに運行する路線が異なります。

路線バス ……
市内の主要施設を回る路線バス（鹿児島交通運行）で、日常の買い物・通院のほか、観光やお出かけ等にも利用できます。

予約型乗り合いタクシー（あいタク） …
路線バスやイッシーバスが走行しない地域で運行している予約型の乗合タクシーです。簡単な利用者登録と利用日の電話予約をすることで、ご自宅の近くから市街地の主要施設や病院まで行くことができます。

レンタサイクル（いぶりん） ……
JR指宿駅の総合観光案内所や主要ホテル、観光施設で電動アシスト付き自転車をレンタルできます。

レンタカー ……
指宿市内には３か所のレンタカー営業所があります。

公共交通機関の情報を
もっと知りたい方はこちら
指宿市のりものガイド

レンタサイクルの情報を
もっと知りたい方はこちら
いぶりん

レンタカーの情報を
もっと知りたい方はこちら
レンタカー・貸切バス



降灰について

鹿児島県への移住となると桜島の降灰の様子が気になると思います。
指宿市は、北風が吹いた時に桜島が噴火していると降灰することがありますが、頻度や降灰量は少なめです。
毎日、天気予報の桜島の降灰予想をチェックし、灰が降りそうな日は洗濯物の外干しは控えましょう。

指宿市イベントカレンダー

指宿市の主な年中行事です。季節ごとに様々なイベントがあるので、
指宿に移住した際はぜひ楽しんでください！

1月 January

4日



二十歳を祝う式

指宿市ではお正月の帰省のタイミングで二十歳を祝う式があります。

第2日曜



いぶすき菜の花マラソン大会

沿道にはたくさんの菜の花とおもてなしが✦
指宿に住んだらぜひ、参加してみてはいかがでしょうか？

第4日曜とその前日



いぶすき菜の花マーチ

一足早い春の訪れを感じる定着イベントです✿
いろんな距離のコースがあるので挑戦しやすいです。

4月 April

第3日曜



九州オールドカーフェスタ in 指宿かいもん

約200台ものオールドカーやバイクが集います。車好きの方はぜひ！

29日頃



アロハ宣言セレモニー

この日から10月31日までの間、「アロハシャツ」を市民のユニフォームとすることを市長が宣言します！

6月 June



第1土・日曜

山川みなと祭り

山川港のお祭りで、街頭・船団パレードや鰹節削り大会などイベント盛りだくさん！土曜日には花火大会があります。

第2日曜とその前日・前々日



いぶすきフラフェスティバル

エキジビションや街角フラなど、指宿がハワイアンムードでいっぱいになります。

#Event calendar

#Event calendar

8月 August

11日（山の日）



かいもん夏祭り

開聞岳の麓で開催される昔ながらの夏祭り。開聞岳を背景に約3000発の花火が夜空を彩ります。

9月 September



最終日曜とその前日

指宿温泉祭

指宿の豊富な温泉の恵みに感謝するお祭り。鹿児島の民謡「ハンヤ節」に合わせて踊るハンヤ踊りに参加してみませんか？

11月 November

下旬



生涯学習フェスティバル

市民や生涯学習関係団体の関係者が、学習成果や日頃の活動発表をする場です。

12月 December

初旬～１月初旬頃



フラワーパークイルミネーション

植物と光が織りなす幻想的な夜の植物園を楽しめる、フラワーパークかごしま冬の風物詩です。

第１日曜とその前日



いぶすき産業まつり

指宿市の特産品等の展示・即売会で、指宿の産業に触れ合う絶好の機会です。

下旬



山川ふるさと歳の市

新鮮な海産物等の即売会や本マグロの解体ショー、もちまき、かつおの腹皮や茶ぶしのふるまい、抽選会など催しが盛りだくさん！



先輩移住者インタビュー01

INTERVIEW

浦野（うらの） 敦（あつし）さん・良美（よしみ）さん 子育て世代

農家・民泊経営
東京都から移住
移住年：2016年

浦野さんの詳細なインタビューは
こちらで読むことができます▶▶

東京都から移住された浦野さんご夫婦。東京で敦さんは商社に、良美さんは診療所に勤務。移住先に選んだのは、敦さんの母の実家があり、子供の頃に楽しく遊んだ思い出のある開聞川尻。ここで、新しいことにチャレンジすることを決意し移住。現在は夫婦で有機野菜の生産や販売、一棟貸し切りの宿「木の匙」を経営する。

Q1 移住したきっかけを教えてください。

敦さん：ちょうど40歳くらいの頃に新しいことにチャレンジしたいと思いました。前々から自分で事業をやってみたいという思いが心のどこかにあったんでしょうね。

Q2 移住前に苦労したことはありましたか？

敦さん：家探しに苦労しました。

良美さん：マンションやアパート生活では、東京にいる頃と変わらないと思っていたので、一軒家を探していましたが、希望する物件が川尻には全くありませんでした。

敦さん：ですので、最終的にはお隣の南九州市で賃貸に住みながら、物件を探しました。

Q3 農業を始めたきっかけは？

敦さん：住まい探しを優先していたので、仕事は移住してから探そうと思っていました。移住前から、田舎ではサラリーマンは勤まらないだろうな…という思いもあり、農業に挑戦することにしました。まずは1年間、農業の研修を受けて、有機農業を学びました。

Q4 地域の人たちの印象は？

良美さん：親切に声をかけてくれる方が多い印象です。畑で作業していた時に、隣の畑の方がアイスを差し入れしてくれたり、通りかかった見知らぬ方が車を停めて、突然お魚をくれたりと、都会では絶対にないことですね。

Q5 指宿の魅力は？

敦さん：川尻がとにかく好きで、特に海と開聞岳、佐多岬を臨むこのロケーションが大好きです。指宿の中でも、海と開聞岳をこれだけ間近で見られるのはここだけだと思っています。

また、食事がとても美味しく、特にお魚は抜群です。

Q6 子育て環境はどうですか？

良美さん：広大な砂場（海岸）で周りを気にせずに、遊べるのは最高ですよね。走り回ったり、大声を出したり、子どもがやりたくてしょうがないことを心置きなくできるところが最高ですね。

敦さん：ただ、来年から子どもが小学校に上がるので、環境がこれまでとは変わりますね。

良美さん：小学校の人数が少ないことで目が行き届いて良かったとなるのか、それともやっぱり寂しいとなるのか。こればかりは入学してみないと分からないので、楽しみなのと不安なのと半分ずつな気持ちです。

Q7 一棟貸し切り宿「木の匙」を始められた理由を教えてください。

良美さん：一棟貸し切り宿を始めた理由は、友達に指宿へ遊びに来て欲しかったからです。うちに泊まってもらっても良いんですが、せっかくの良い場所なのでもっと気楽に泊まりに来れるようにしたかったんです。そして、いろんなめぐりあわせやご縁が繋がっていき、勢いもあって、この宿ができました。

Q8 これからやっていきたいことはありますか？

良美さん：近所の鮮魚店やスーパーが閉店してしまい、美味しいお魚や鳥刺しが買えるお店がなくなってしまって、困っています。自分たちで魚屋をできれば良いんですが、さすがに体力もマンパワーも考えると難しいです。ですので、魚屋をやってくれる人が現れたら嬉しいですし、その人のお手伝いをできたらいいなと思っています。

Q9 移住者へのアドバイス

敦さん：不安なことはいっぱいあるかもしれませんが、あまり考えずに飛び込むこと、どこでもやっていけると思います。

良美さん：本気で移住したいと思うなら、どこでも暮せるし、楽しいことがいっぱいありますよ。

敦さん：指宿の環境は抜群なので、あとはお仕事をどうしていくかだけだと思います。収入は減るかもしれませんが、指宿で得られる収入で生活することはできます。



先輩移住者インタビュー02

INTERVIEW

内田（うちだ） 勝朗（かつあき）さん・典子（ふみこ）さん　シニア世代

フリーランス
神奈川県から移住
移住年：2015年

内田さんの詳細なインタビューは
こちらで読むことができます▶▶

横浜市から移住された内田さんご夫婦。勝朗さんは自動車会社での設計支援システム業務やIT関連会社でのコンサルティングサービス業務に約40年間勤めた後、定年退職を迎え、父親の出身地である指宿へIターン。ものづくりが元々好きな勝朗さんと大自然が好きな典子さんは、定年後は自然豊かな田舎で、やりたいことをのびのびとしたいという思いを叶えるために移住を決める。

Q1 移住したきっかけを教えてください。

勝朗さん：55歳くらいの時に父が病気になったので、隔月で兄と交互で指宿に来ていました。その際に「田舎もいいよね」という話が出始めたのと、あと5年くらいで定年なので定年後どうするかという話も重なって、定年後の選択肢の一つに指宿への移住が出てきました。

Q2 定年後、移住するうえで、気になったことはありましたか？

勝朗さん：定年後だと、やはりお金ですよね。定年後、年金がもらえるまで収入はありませんので、計画を立てましたね。指宿の方が物価は安いですし、長く暮らすことを考えても指宿の方が暮らしやすくて、金銭面も多少は楽だろうなと思いました。

もし移住してみて、やっぱり貯金や年金だけだと不安だから働かざるを得なくなった場合に、その時に何をするのか、ということも少し考えておかないといけないと思います。

Q3 移住前に楽しみにしていたこと、苦労したことはありましたか？

勝朗さん：とにかく田舎に行って、自然や温泉が豊かな環境で暮らし、好きなことをやりたいという楽しみだけでした。ただ、住まいの準備は大変で、指宿の業者さんとのやりとりには2年半くらいかけました。

典子さん：家を建てることは決めていたのですが、誰に頼んでいいのか分からずにいた時に、たまたま通りかかった建設会社さんに飛び込みで行ってみたら、とても親切で、私たちの思いを形にしてくれました。今でもいろいろお世話になっています。

Q4 実際に移住してみてどうでしたか？

勝朗さん：移住してきた当初は、友達もおらず、仕事もなく、庭造りしかしていませんでした。たまたま参加した移住者交流会で、シビックカフェを紹介していただき、そこへ出かけるようになりました。そこから知り合いが一気に増え、今ではそのつながりから週1回のパソコン教室を開催したりしています。改めて、人のつながりの大切さを実感しています。

典子さん：移住直後はどこに行っても自然が豊富で、毎日旅行気分でした。念願だった犬を飼うこともできましたし、お庭のデッキでお茶を飲みながら深呼吸するだけで幸せな気持ちになり、日常に満たされています。また、食事もお気に入りの場所によく出かけ、楽しんでいます。

Q5 お気に入りの場所は？

勝朗さん：市内の景色が一望できる魚見岳はお気に入りの場所です。最近は、地域おこし協力隊やOBが頑張っている尾下にもよく行きます。あとは定番ですが、池田湖や温泉ですね。

Q6 指宿の魅力は？

勝朗さん：人柄ですね。地域の方がにこにこと方言で話しかけてくれます。今でもあまり理解できないこともありますが、その交流も楽しいです。移住直後、畑で家庭菜園の準備をしていたら、通りがかったご近所の方に話しかけていただいて、それから、ご自分の畑に行く前とかに立ち寄っては、土づくりから種まき、薬剤散布等、やさしく教えてくださいました。人にやさしい街いぶすき、と感じています。

Q7 今後やってみたいことはありますか？

勝朗さん：最近は、隣にある古民家の再生に取り組んでいます。中福良地区は集会施設がなく、館長宅に集まります。何かあった時に地域の皆さんが集まれるような場所になればいいなと思っています。

また、コロナ禍の影響もあり、最近はデジタル化が進んでいますので、古民家とデジタルの組み合わせが面白いと思います。また、古民家を中心に若い世代との交流も今後進めていきたいと思っています。

Q8 移住者へのアドバイス

勝朗さん：都会の生活に疲れていたこともあり、移住直後は家にこもっていました。その体験から、田舎で暮らすには人とうまく仲良くなることが大事であり、仲良い人が増えると自分の世界を広げることもできます。そのような人に出会うためには、積極的に動くことが大切だと思います。

典子さん：また、都会にないものを探すのではなく、田舎にあるものに目を向けると生活が楽しくなります。都会も田舎も100%ではないので、自分がどう生活したいか、だと思います。



先輩移住者インタビュー03

INTERVIEW

田中 正之（たなか まさゆき）さん・愛子（あいこ）さん　子育て世代

農業・会計年度任用職員
鳥取県から移住
移住年：2022年

田中さんの詳細なインタビューは
こちらで読むことができます▶▶

鳥取県から移住された田中さんご一家。元々、正之さんのご実家が鹿児島県出水市にあったことから県内で移住地を探し、そして指宿市へ移住。都会からの移住ではなく、過疎地からの移住で、雪が多く山間部に住んでいたことから、暖かくて海が近い指宿市を選んだ。田中さんご夫婦は世界一周をした時のエッセイ本も出版している。

Q1 移住したきっかけを教えてください。

正之さん：今までは妻の実家がある鳥取県に住んでいました。僕の実家が鹿児島県出水市にあり、両親もだいぶ歳をとってきたので、何かあった時に鳥取だとすぐに帰れないことなどから、ゆくゆくは鹿児島に帰るかなと思っていたので、とりあえず鹿児島や実家に近いところに行こうと思ったのがきっかけです。

Q2 指宿を選んだ理由を教えてください。

愛子さん：前に住んでいた鳥取は、すごく雪が多くて「もう雪はいいかな」という気持ちがあり、暖かいところに住みたいなぁと思って候補地を探していました。指宿はきっと暖かいだろうし、端っこだからいいんじゃないかなぁ、と。実際に来てみたら風景がすごく綺麗でした。

Q3 移住に向けてどうやって仕事や住まいを探しましたか？

正之さん：仕事は、移住の話が具体的になってから、ハローワークやネットの求人サイトで探しました。前の仕事が農業で、農業の仕事に一番慣れているから農業系の求人が多い指宿では、仕事を探しやすかったです。

愛子さん：住まいは、移住支援サイトに載っていた高橋さん*1 をInstagramで見つけて、連絡を取りました。誰に何を聞いたら良いのかがわからなかったので、とりあえず繋がれるところと繋がって、いろいろ聞いてみようと思っていました。

最終的には不動産屋さんに紹介してもらった物件に決めました。

Q4 移住するにあたり苦労したことはありましたか？

愛子さん：私は、子どもが幼稚園や保育園に入れるのかということが気になっていました。ネットで調べるだけでは園の場所は分かっても、その園がどういうところなのかがどうしても分からずでした。本当は口コミとかが知りたかったんです。

移住してから、Instagramで「お散歩会*2」や「あそびばここから*3」を知って、そこが主催するイベントとかに遊びに行ったり、話を聞いて情報を得たりしました。

Q5 移住前に楽しみにしていたことはありますか？

愛子さん：温泉！徒歩圏内で温泉があることと、海沿いの暮らしっていうのが初めてだったので、楽しみでした。

正之さん：歩いて行ける範囲にいろいろお店もあったりして、楽しんでます。

Q6 好きな場所はありますか？

愛子さん：歩いて行ける「元湯」が好きです。「吉乃湯」も好きで、よく行きます。

正之さん：家の近くを散歩するのが好きです。海沿いの道を指宿港まで歩いて行って、子どもと魚釣りをしたりします。まだ一部しか整備されていませんが、砂浜がちょっとあるので、夏に何回か泳いだりもしました。

Q7 指宿の人はどんな印象ですか？

正之さん：前に住んでいたところほど、向こうからすごい来るわけじゃないけど、自分からちょっと出ていけば、反応や交流があるというか。都会に住んだことがないので、あくまで僕のイメージですが、都会の人ほど距離感は遠くないけど、すごく近くもないから丁度いい距離感です。

愛子さん：子どもをお風呂へ連れて行った時、子どもはまだ赤ちゃんだったので、どうしようと困っていたら、「抱っこしておいてあげるから、身体を洗いなさい」って助けてくれたりとか。鹿児島の人は良い人っていうイメージありますね。

Q8 移住へのアドバイス

正之さん：実際に見てみないと分からないので、一回来てみたらいいと思います。「本当に住むとしたらどうかな？」と、住む目線になってお店とかいろんなところを見た方が良いです。

愛子さん：それと、自分でも情報収集した方が良いと思います。今回、私はInstagramとかでいろんな人と連絡を取りました。人と関わることを始めないと、本当の情報は得られないような気がします。

＊1　指宿市で2018年4月～2021年3月まで空き家活用コーディネーターを担当していた元地域おこし協力隊員。高橋さんの移住インタビューはこちらで読むことができます。

＊2　現在は「ふらっと会」という名前で活動をしている。ふらっと集まり、その場にいる人と時間を共有する場を作っている。
Instagram @your__support.0401

＊3　安心して地域のひとと繋がることができる「こどもの居場所」であり「地域のよりどころ」として、フリースクールや地域食堂、ワークショップを開催。おとなもこどもも互いに学び合い育ちあう場づくりを通して、こどもが育つ環境がよりよくなるよう活動している。
https://guava-cocokara.amebaownd.com/ 検索
Instagram @asobiba.cocokara



先輩移住者インタビュー04

INTERVIEW

働き世代

梨井 星太朗（なしい しょうたろう）さん・英 麻耶（はなぶさ まや）さん

ボディインストラクター・ヨガインストラクター
石川県から移住
移住年：2023年

梨井さん・英さんの詳細なインタビューはこちらで読むことができます▶▶

石川県から移住された梨井さん・英さんのお二人。２年にわたり、自転車で日本一周の旅をし、移住先に指宿市を選んだ。現在は、お住まいの家をDIYで改装するかたわら、ボディインストラクターやヨガインストラクターとしてお仕事の他、農園や飲食店等、様々なお仕事をされている。

Q1 移住したきっかけを教えてください。

梨井さん：自分達の力だけでゼロからいろいろ挑戦するために、とりあえず移住しよう、となりました。そこで、２人で新しい場所を探してみたいなと思い、日本一周して見つけようと思ったのがきっかけですね。

Q2 指宿を選んだ理由を教えてください。

梨井さん：指宿に来る予定は元々なかったんですが、大隅半島に行った時に開聞岳を目にして、気になりました。「あそこに行くしかないな」ということで、行先を指宿に切り替えました。

なので、指宿に来てからちょっとずつ魅力を感じていきました。

英さん：あとは指宿での運命的な出会いが多かったんです。自転車の旅だったんですが、鰻温泉に到着した時に３日後に台風が来るって状況で、そんな時に温泉で会った人が「うちに泊まりなさい」って言ってくれたんです。

梨井さん：人の良さを一番濃く感じたのが指宿だったので、移住してきたっていうのもありますね。

Q3 指宿の魅力はなんだと思いますか。

梨井さん：本当に温泉は、旅中に好きになりました。やっぱり１日自転車をずっと漕ぐので疲れるんですが、温泉に入ると次の日は体が軽いんです。違う泉質を味わえるっていうのも、魅力です。

英さん：あと、どこの温泉でも、初めて会ってもウェルカムに接してくれる人が多いです。観光で来た方にも地元の人が行く温泉に行ってほしいです。

Q4 実際に移住してみて、ギャップはありましたか？

梨井さん：家も車もない旅の生活を２年していて、その間に田舎への不安や不便というのはクリアしてきたので、ギャップはあんまり感じてないです。でも、地域の文化とかの面での違いは感じます。例えば、節分の豆まきが落花生を使っていることとか。

英さん：あと、お墓に造花が飾ってあるのも衝撃でした。でもそれは、鹿児島が温かい地域だから腐らせないようにという気持ちなんだよって聞きました。不思議に思って、地元の人に聞くと教えてくれるので勉強にもなります。

Q5 鹿児島弁は分かりますか。

梨井さん：僕らに向けて喋ってくれるのは分かりますけど、現地の人同士が話してるのは分からないです。

英さん：単語はいろいろ教えてもらったりしてます。でも、そうやって教えてもらいながら覚えて来てはいるけど、なかなか日常では使えないです。

Q6 お気に入りの場所はありますか。

梨井さん：やっぱ、鰻じゃない？あのエネルギーを感じて。

英さん：町に入るだけで、「ほぅっ…」てなる感じがして、落ち着きます。やっぱり、それぐらい癒やしの場所なので、みんなに行って欲しいと本当に思います。

鰻の地域の人達にお世話になってますし、たまに頼ってくれることもあるので嬉しいです。鰻の人達もやっぱり「地域が元気になるなら」っていう感じでいますしね。一緒に盛り上げたいなと思っています。

Q7 今後、これからやってみたいことはありますか。

英さん：とりあえずこの家を整えて、ヨガやボディケアをやっていきたいと思っています。ある意味、私の中でギャップだったことなんですが、指宿の人達は畑をしている人でも、体を動かす場所や時間を取っている人が割と少ないなと感じます。なので、そういう場所を作れたらいいなと思っています。

Q8 これから楽しみなことはありますか。

英さん：県外でのつながりが多いので、知り合いを指宿に呼びたいです。指宿に何日か滞在して、食や自然を体感して、ゆったりと過ごす場所を作りたいです。

梨井さん：だから、ここも家庭菜園ができるようにして土に触ったり、自然体験をしてもらいたいなぁって。指宿の良さを知って、登山をしたり海を見に行ったり、それができる場所だから、多分ここに行き着いたんですかね、僕らは。

Q9 移住者へのアドバイス

英さん：とにかく１回来てほしいです。１回来て地元の人と触れ合えば分かると思います。

梨井さん：不安に勝るぐらいの自然や人の良さとか、そういう可能性がこっちには広がっているから、大丈夫かなって思いますね。

英さん：あとやっぱり無理せずに、みんなを頼る。もうこれ以上は自分達じゃ無理だってなって相談すると、地域の人が教えてくれたり、つなげてくれたりします。市役所の移住担当の方達もいるので、とにかく全部相談したほうがいいと思います。

Step

移住のステップ

Step 01 移住の目的を考えよう

移住してやりたいことやどんな暮らしをしたいのか、移住の目的を明確に持つことが大切です。
「農家になりたい」「海の近くで暮らしたい」など、目的がはっきりしていれば、住む地域や住まい、仕事などを選ぶ基準になります。

Step 02 家族と移住の相談をしよう

移住について家族やパートナーと相談しましょう。理想の暮らしに向けて十分に話し合い、みんなが納得する移住の計画を立てていきましょう。きっと有意義な時間になるはずです。

Step 03 希望の移住先の情報を集めよう

住みたいと思う地域の情報を集めましょう。インターネットで調べる、移住相談窓口への相談、移住セミナーへの参加など方法は様々です。
その際に良い面ばかりに気を取られず、きちんとメリット・デメリットを把握しておきましょう。

Step 04 希望の移住先に訪れてみよう

移住候補地が決まったら、ぜひ現地へ行ってみましょう。観光ではなく暮らす目線で散策し、地域の雰囲気を感じてみてください。地域の人から実際の生活の様子を聞くのも重要な情報の一つです。移住相談窓口への相談もお待ちしております。

Step 05 移住に向けて準備をしよう

▶仕事を探す

移住前に仕事が決まっていれば、住まいを探す上でも安心です。
移住後に仕事を見つけようと考えている場合は、十分な生活費を用意しておきましょう。



▶住まいを探す

マイホーム購入もありますが、まずは地域に慣れるまで賃貸で暮らしてみるのもアリです。
暮らしたいと思う場所が見つかるまでは、根気よく探しましょう。

Step 06 移住

いよいよ移住し、引っ越しを済ませたらまずは近隣へのあいさつへ行き、積極的に地域へ溶け込みましょう。何か困ったことがあれば、移住相談窓口や先輩移住者にご相談ください。

Support

移住支援制度





指宿市の住まいの情報や先輩移住者のインタビューなど移住情報を発信しています。

指宿市移住定住支援サイト「いぶすき暮らし」

「いぶすき暮らし」Instagram @ibusuki_life

●Welcome いぶすきコンシェルジュ

移住について、お気軽にご相談ください。

●お試し滞在サポート事業

移住の候補地として、指宿市にお試しで滞在する方を対象に、交通費・滞在費の一部を助成します。

●指宿市移住支援事業補助金

東京23区に在住もしくは通勤する方が移住し、要件を満たした就業や起業をする場合、移住支援金が交付されます。

●産業雇用安定センター

指宿への移住を予定している方を対象に、再就職支援を行っています。

●ハローワーク

指宿市の求人情報を発行しています。(月2回)

●地域おこし協力隊

地域おこし協力隊は、自治体の委嘱を受け地域おこし支援や地域協力活動を行い、その地域への定住・定着を図る取組です。任期はおおむね1年から3年です。

●空き家バンク

指宿市内にある空き家の情報を掲載しています。

●定住促進助成金

65歳以下の方を対象に新築・中古住宅の購入費用の一部を助成します。

●定住準備金

「お試し滞在サポート事業」を利用して移住した方に、定住準備金を交付します。

●ウェルカム支援金

指宿市に両親もしくは祖父母が住んでいる方を対象に、支援金を交付します。

From IBUSUKI

ふるさと納税のご紹介



マンゴー

温暖な気候を活用した農作物の生産が盛んな指宿市。7～8月に旬をむかえるマンゴーは甘くてジューシー！指宿市の返礼品の中でも人気が高く、毎年リピーターが絶えないため、早めの予約がオススメ。マンゴーだけでなく、パッションフルーツやドラゴンフルーツなどの南国フルーツも。



黒豚しゃぶしゃぶ

ほどけていくような柔らかな食感と黒豚の旨味が溢れる絶妙な厚み。手の感覚を頼りに行われるカッティングはまさに「職人技」です。

鶏のたたき

鹿児島では酒の肴として定番の「鶏のたたき」。炙りがおいしさの決め手で、表面の香ばしさと身の弾力、噛めば噛むほど出てくる甘みがクセになります。





本枯本節（かつお節）

鰹節の三大産地の一つでもある指宿市。鰹節の中でも最高級品と言われる「本枯本節」の生産量は日本一。豊かな香りと旨味に驚くこと間違いなし！

楽天

さとふる

ふるさとチョイス

ふるなび、ANAのふるさと納税、JREMALL、ふるさと納税百選、セゾンのふるさと納税、auPAYふるさと納税、ふるさと一番でも受付中です。

お問合せ先

指宿市ふるさと納税担当　☎0993-23-1072（受付時間：平日8：30～17：00）
FAX：0993-23-1073　Mail：ibuf@po.minc.ne.jp　URL：https://www.city.ibusuki.lg.jp/furusato

Support desk

移住相談窓口

指宿市への移住に関する相談やお問い合わせはこちら

Welcome いぶすきコンシェルジュ

指宿市では移住相談ワンストップ窓口として、移住担当のコンシェルジュがいます。移住に関する情報収集のお手伝いや現地案内など、相談者のニーズに合わせてご対応いたします。
お気軽にご相談・お問い合わせください。



指宿市総務部企画政策課地域創造係
〒891-0497　鹿児島県指宿市十町2424番地
0993-22-2111（内線 127）
FAX 0993-24-3826
kikaku@city.ibusuki.jp

指宿市への移住に関する情報はこちら

指宿市移住定住支援サイト
「いぶすき暮らし」

いぶすき暮らし
Instagram
@ibusuki_life

東京でのご相談はこちら

かごしま「よかとこ」暮らし支援センター

鹿児島県への移住に興味のある方や移住を検討している方などに対し、専門の相談員が鹿児島の生活環境や住まい、移住支援などについて幅広く相談をお受けします。

〒100-0006
東京都千代田区有楽町2-10-1有楽町駅前
東京交通会館8F（ふるさと回帰支援センター内）
080-7731-7915
[相談時間] 火曜～日曜　10時～18時
[休　　日] 月曜・祝日・年末年始等

大阪でのご相談はこちら

大阪ふるさと暮らし情報センター

いなか暮らしに関するパンフレットや資料を常設し、いなか暮らしを希望する方へ具体的な地方情報を提供するとともに各種ご相談に応じています。

〒540-0029
大阪府大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪内1F
090-1599-3111（移住相談専用ダイヤル）
[相談時間] 火曜～土曜　10時～18時
[休　　日] 日曜・月曜・祝日

鹿児島県への移住に関する情報はこちら

鹿児島県移住・交流ポータルサイト「かごしま移住ネット」

HP　https://www.kagoshima-iju.jp/

IBUSUKI LIFE



移住者応援ガイドブック　いぶすき暮らし

発　　行　指宿市　総務部企画政策課地域創造係
〒891-0497 鹿児島県指宿市十町2424番地
0993-22-2111（内線 127）
kikaku@city.ibusuki.jp
印 刷 所　株式会社指宿新生社印刷
発行年月　令和 6 年 3 月